会議・打合せ等記録

市長	副市長	教育長	教育次長	課長等	補佐	係長等	担当
／	／	印	印	印	印	／	印

報告日：令和２年１月22日

名　　称	令和元年度鹿沼市青少年問題協議会
日　　時	令和２年１月17日（金）　午後３時30分　～　４時50分
場　　所	情報センター　５階ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱﾎｰﾙ
出 席 者	副会長：高橋臣一、　委員：加藤美智子、谷中恵子、栗田貴文、江連昌宏、 羽山　潔、石島忠夫、永岡和也、上澤孝重、増田浩治、宇賀神伴吉、斎藤陽子、 牧島和也、荒井訓子、福田由美 （欠席者　委員：増渕靖弘、佐藤和也、小島　実、山登賢一） 事務局：仲田生涯学習課長、郷青少年係長、名塚主任主事、黒崎主事
内容及び 結果等	（進行：生涯学習課長） １　開会 ２　あいさつ　　高橋副会長（教育長） ３　自己紹介　　協議会委員および事務局職員が自己紹介 ４　協議事項　　（議長：高橋副会長） （１）令和元年度青少年健全育成事業の実施状況について 事務局説明後、各委員からの意見、質問等。 委員①：環境浄化活動の推進で説明のあった立ち入り調査は、上都賀地区で実施しているものか。 事務局：県と合同で、上都賀地区で実施している。 委員②：ひきこもりサポーターの活動と、取りまとめ部署について。 事務局：昨年度、県の講習を受講した７名が登録されているが、活動状況、関係行政機関との連携等詳細については、所管する子ども総合サポートセンターが把握している。 委員③：少年指導員の活動で、特別街頭指導（列車指導）の状況について。 事務局：補導されるような事案は最近では見受けられない。 委員④：通常の街頭指導においても、今は子どもの姿が見えない。列車指導では、床に座って友達としゃべっている高校生を注意した。 委員⑤：学校、家庭、地域が一体となった安全安心対策事業内容④見守りボランティアの保険加入⑦「こども110番の家」について教えてほしい。 事務局：説明 委員⑥：ノースマホ・ノーゲーム運動の推進活動をしているが、現状等の情報は把握しているのか。 委員⑦：今、中高生の間ではオンラインゲームが流行っている。膨大な所要時間と依存症の問題が生じている。防御策を支援いただきたい。

会議･打合せ等記録

市　長	副市長	教育長	教育次長	課長等	補　佐	係長等	担　当

	委員⑧：「夜 11 時以降ゲームをしない」など、ルールを作ることが大切。
	委員⑨：親の役割として、もっと啓発するべき。目も悪くなっている。
	委員⑩：啓発チラシに、具体的な例を載せたほうがいいのでは。事務局が把握している啓発講習会等はあるか。
	事務局：県青少年育成県民会議事業で、親子学び合い事業（ネット時代の歩き方講習会）を実施している。今年度、市内小中学校のうち３校が該当になっている。
	委員⑪：オンラインゲームは、小学校でもトラブルになっている。
	委員⑫：学校からの手紙は、効果がある。小学生のうちは「鹿沼市の決まりだから」となれば、言うことを聞く。
	委員⑬：学校は、個々の家庭の中までは立ち入れない。できているところと、できていないところは「家庭力の差」。昼夜逆転している小学生もいる。小山市の事件（大阪小６女児誘拐）は、対岸の火事ではない。注意喚起が必要だ。幼児期からの対応が必要となるのでは。
	委員⑭：今は、大人も大変だ。良いことと悪いことを、はっきりさせ従わせてほしい。
	副会長：これらの問題は、保護者の責任であると同時に、行政がどのように関わり支援していけばよいのか、連携して行うということかと思う。
	（２）意見交換　テーマ「子どもたちのために、私たちができること」
	それぞれの団体の活動状況、尽力していること等自由意見を交換
	委員①：子ども食堂の現状について説明。市内６か所の、子ども食堂の輪ができていて、子どもたちの心と体を創る活動をしている。
	委員②：CCV の活動状況説明。教育相談「いちご塾」に児童 110 名が登録。３０名の先生と、楽しみながら学習する工夫をしている。プログラミング学習などの時間もある。
	委員③：高校生のボランティア活動状況説明。行政から、高校生は忘れられがちだ。生徒たちは、一生懸命自分たちのできることをやってくれる。手伝えることがあれば、声をかけてください。
	委員④：ボーイスカウトの活動について説明。ボーイスカウトの理念・目的魅力ある活動を展開している。ぜひ、参加してほしい。
	委員⑤：ｶｰﾋﾞｨで 13，４年活動している。小・中学生が、「自分たちの意思」をもって活動できている。台風被害の支援もその一つ。大人は、その意思を尊重し、経験があるからこそ出すぎず、見守っている。

会議･打合せ等記録

市長	副市長	教育長	教育次長	課長等	補佐	係長等	担当
／	／					／	

	委員⑥：薬物に関して、子どもたちに絶対ダメと伝えたい。学校で、薬物に対する講演申込をしてほしい。
	委員⑦：民生委員児童委員協議会連合会の活動について説明。主任児童が、１７地区に２名ずついて、行事等企画している。今は、参加してくれる子どもが少ない。また、参加できない家庭を導くのに苦労している。子育ては、結果がすぐに見えないが、自分たちを見ていてくれたんだと思ってもらえるような活動を続けたい。
	副会長：みな様それぞれが、それぞれの立場で健全育成に取り組んでいる。それぞれ取り組み方は違う。共有するというものではないが、貴重な意見をいただいた。参考に生かしていただければと思う。
	（３）その他（情報交換等）
	特になし
	５　閉会
配布資料	・令和元年度鹿沼市青少年問題協議会次第 ・令和元年度青少年健全育成事業の実施状況について　別紙１ ・意見交換メモ　別紙２
次回予定	※次回、説明資料に現状把握と、明確な数字を回答。の要望あり。
記録者	郷　美穂

鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第２条に基づく審議会等の公開状況
（該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要）

公開・非公開の別	[公開]・非公開	（公開の場合）傍聴人数	０人